

# 市民の外交 DIPLOMACY 先住民族と歩んだ30年 by CITIZENS

上村英明・木村真希子・塩原良和 編著 / 市民外交センター 監修  
A5 判並製 224 頁 ● 定価 (本体 2,300 円 + 税) ● ISBN978-4-588-67516-4 C0036

総理大臣の「日本は単一民族国家」という発言をきっかけに、若者たちは活動を始める。アイヌ民族とともに国連へ出かけて世界へ発信し、日本政府にその存在を認めさせたのだった。私たち市民の活動で国を変えることもできると証明した小さなNGOの記録。身近なマイノリティの問題を考えると、日本の政治や社会の歪みが見えてくる。



## Contents

- |   |   |
|---|---|
| <p>第1章 座談会 大橋正明×古沢希代子×上村英明<br/>日本の市民運動の30年<br/>◆コラム もし菅直人が総理大臣になったら……<br/>◆コラム 『ワンニャン探偵団』<br/>◆コラム 今こそ「身の丈」のしふとさを</p> <p>第2章 論考 菅沼彰宏<br/>市民外交と民際外交<br/>◆コラム 二周遅れのトップランナー?</p> <p>第3章 インタビュー 石原修*アイヌウタリ連絡会元事務局長<br/>少しずつかわり、人の輪を大きくする</p> <p>第4章 論考 苑原俊明<br/>先住民族と国際連合・国際法の動き<br/>◆コラム 国連人権理事会の傍聴で見てきたNGOの役割</p> <p>第5章 座談会 上村英明×相内俊一×木村真希子×猪子晶代<br/>先住民族の国連・国際機関への参加の30年<br/>◆コラム 国際先住民年開幕式典と市民外交センター</p> | <p>◆コラム 先住民族、非先住民族、人<br/>第6章 インタビュー 阿部ユボ*北海道アイヌ協会副理事長<br/>批判じゃありません。期待、希望ですよ<br/>◆コラム 離れたたり、近づいたり……</p> <p>第7章 論考 木村真希子<br/>アジアの先住民族と日本の市民運動</p> <p>第8章 インタビュー 宮里護佐丸*琉球弧の先住民族会代表<br/>先住民族の視点から見た沖縄問題</p> <p>第9章 論考 青西靖夫<br/>ポリビア能語気から考える地球環境問題と先住民族<br/>◆コラム COP10で一緒に仕事したけれど……</p> <p>第10章 インタビュー 親川裕子*沖縄大学地域研究所特別<br/>研究員<br/>「先住民族の権利」活動にかかわって<br/>◆コラム アイデンティティとルーツを辿って</p> <p>第11章 論考 塩原良和<br/>先住民族の自己決定とグローバリズム</p> |
|---|---|

----- 切り取って最寄りの書店にお渡し下さい -----

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-24 京ニビル 法政大学出版局 TEL 03-5214-5540 / FAX 03-5214-5542

注  
文  
書

**市民の外交** 先住民族と歩んだ30年 ( ) 冊  
ISBN978-4-588-67516-4 C0036 定価 2,415 円 (本体 2,300 円 + 税)

お名前: \_\_\_\_\_  
ご住所: \_\_\_\_\_  
お電話: \_\_\_\_\_

書店名・  
番線